

[講演要旨]

関東大震災と小学校

～横浜市南吉田第二尋常小学校・寿小学校を中心に～

横浜開港資料館 松本洋幸

1 関東大震災と横浜市内の公立小学校

全 36 校 19 校全焼・15 校倒潰 教室数 799 室 使用可能は 39 室のみ

教職員 997 名 15 名死亡 児童 54962 名 903 名死亡 (1.6%)

9/25 学級編成 27,297 名 「児童は通学区域に拘泥せず入学せしむること」

10/11 第一次開校 (19 校) …周辺部 出席児童 29260 名 1 学級 80 名

11/11 第二次開校 (15 校) …関外 出席児童 37658 名 1 学級 50 名

12/8 第三次開校 (2 校) …関内 出席児童 38650 名

2 南吉田第二尋常小学校と「震災記念綴方帖」

地震で 2F の 1 室が崩落、午後 2 時頃火災で延焼→全焼

児童数 1797 名 死者 50 名 教職員数 31 名 死者 1 名

児童の半数以上が稲荷山・石川の山方面へ、その後バラックへ、一部は郊外・市外へ

11/12 741 名 11/15 授業再開 中村町の揮発物貯庫 (関西村) 12/24 960 名

震災作文に見られる感想と、教師の感想

3 寿小学校と「大震火災記録」

地震で建物の一部損壊、午後 3 時頃火災で延焼→半焼

児童数 1975 名 死者 13 名 教職員数 35 名 死者 1 名

避難民に校舎を開放 (～翌年 2 月 13 日まで 一時 500 名)、教職員も救済事務に従事

通学区域内の各種調査…被害調査報告・失業者調・救済ヲ要スル罹災者ノ調査など

授業再開の様子

9/25 寿小通学児童 220 名 他校からの児童 47 名 他校へ通学児童 157 名

10 月 15 日～11 月 15 日寿小では授業無し、他校へ 18 名を派遣 (11 名が石川小へ)

11 月 10 日 829 名 (他校からの児童 14 名) 11 月 15 日 授業再開 (石川小学校内)

第 2 学期を 8 週、第 3 学期を 10 週 教室数 5—学級数 14 (1～6 年まで二部教授)

4 年生までは読方・書方・算術 5 年以上は読方・書方・算術・歴史・地理・理科

4 復興へ

昭和 2 年 12 月児童数 54553 名

寿小学校復旧工事完成 大正 14 年 2 月 南吉田小校舎復興工事完成 大正 15 年 10 月